

ブ レ ー カ
(油圧ブレーカユニット、空圧ブレーカユニット)

証明書発行日 R 6 年 12 月 13 日 様式SR-EB-01-F

証明書発行No. 10-39 標準No. 1034833

3 年 間 保 存

特定自主検査記録表

- ① 装着する機械（ベースマシン）の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 検査済機械（ベースマシン）に装着して検査を実施し、その情報を記入すること。

メーカー名	古河	管理No.	YB-071	(装着機械)メーカー名	ナニメー	使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社
型式	F X 35A	型式	V1030-6C	製造番号	65120	機械管理者氏名	町田宗才
製造番号	0230713111	稼働時間	507 h	検査業者登録番号	第 1 7 号	検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) マチダ
性能	131 kg	検査実施場所	マチダテクノ(株)	検査年月日	R 6 年 12 月 13 日	検査者氏名	知念政史

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
ブレーカ本体	1	ブレーカ上	封入ガス圧力・ガス漏れ(油圧式)、接続部緩み(空圧式)、取付	目視 石けん水圧射針	✓		油圧装置(油圧式)	11	フィルターエレメント、ケース	汚れ・目詰まり・損傷、油汚れ、取付	目視	✓	
	2	シリンダー	油漏れ、ピン穴き裂、ブラケットはめ合い部摩耗、取付	目視	✓			12	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓	
	3	ブレーカ下	亀裂、損傷、摩耗、取付、チゼルしゅう動部ブッシュ摩耗、油漏れ、給脂	目視 スケール	✓			13	リリーフバルブ	作動、油漏れ、取付	目視 操作	✓	
	4	アキュムレーター(油圧式)	打撃の異常(ホース振れ、むら打ち、異音)、油漏れ	目視 操作 聴診	—	—		14	アキュムレーター	打撃の異常(ホース振れ、むら打ち、異音)、ガス封入圧	目視 聴診 圧力計	✓	
	5	チゼル保持ピン	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール	✓		空圧装置(空圧式)	15	エアーホース	損傷、ひび割れ、劣化、緩み、エア漏れ、クランプ	目視 聴診	—	—
	6	チゼル保持ピン用拔止めピン	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール	✓			16	操作弁 ラインオイル	作動、油量、汚れ	目視 操作	—	—
	7	チゼル	亀裂、変形、摩耗	目視	✓			17					
ブラケット等	8	ブラケット	亀裂、変形、摩耗	目視	✓		表示	18	表示板	損傷、取付	目視	✓	
	9	取付けピン、ブッシュ	亀裂、変形、摩耗、ピンシール損傷、取付	目視	✓		操作	19	操作レバー等	ストローク、お水	目視 操作	✓	
	10	緩衝材	亀裂、摩耗、劣化、取付	目視	—	—	安全 車体	20	飛来物 防護設備	亀裂、変形、腐食、取付	目視 探傷器	✓	
								21					
							総合	22	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	目視 操作 聴診 触診	✓	

事業要請等
次回特定自主検査実施年月 R 7 年 12 月
定期的にメンテナンスを要する。

補修等の措置内容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容

備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。	記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
		×	⊗	△	A	T	C	L	—	

油圧ショベル(クローラ式)

特定自主検査記録表

証明番号 4 年 10 月 7 日 機式SR-EHC-01-F

3 年 間 保 存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明番号 10-39 標準 No. 1034833

メーカー名	ヤンマー		管理No.	DX-160		使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社	
型式	V1030-6C		機械管理者氏名 町田 宗才					
製造 番号	6S-120		検査業者登録番号 第 17 号					
性能	0.09 m ³		稼働 時間	507 h		検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名		
検査 実施場所	南部 学		沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又 志 隆					
検査 年月日	6 年 10 月 7 日		検査者 氏名	山田 豊				

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良/不良	補修 内容
エンジン	1	エンジン警告灯 (電子制御式)	警告灯の表示 (アイドル・無負荷最高回転、弁隙間、圧縮圧力)	目視、操作	✓	
		本体 *ガス漏れ、水漏れが認められない場合は、この検査を省略してもよい。 *弁隙間の異常による異音がなく、回転の状態、排気色、排気音に異常がない場合は、この検査を省略してもよい。	a *始動性	かかり具合、異音、始動時予熱機能の作動	目視、操作、聴診	✓
	b *回転の状態		アクセルの作動、回転具合 アイドル回転 (980 min ⁻¹)、無負荷最高回転 (2000 min ⁻¹)	目視、操作、聴診	✓	
	c *排気の状態		排気色、排気音 排気管・マフラー等のガス漏れ	目視、操作、聴診	✓	
	d *エアクリーナー		ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量	目視、聴診	✓	
	e *締付け		シリンダーヘッド・マニホールドの締付け	トルクレンチ	—	
	f *弁隙間		弁隙間 (級最大 mm・級最小 mm) (排最大 mm・級最小 mm)	シクネスゲージ、目視	—	
	g *圧縮圧力		圧縮圧力 (MPa)	圧縮圧力計、目視	—	
	h *過給器		異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ	目視、聴診	—	
	i *エンジンマウント		ブラケットの亀裂・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、レンチ等	✓	
	2	*潤滑装置	油量・汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷	目視	✓	
	3	*燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、*エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓	
	4	*冷却装置	水量・汚れ、漏れ、目詰まり、ホースの損傷・ひび割れ・老化、ラジエーターキャップの機能・損傷、*ベルトの緩み・摩耗・損傷、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、聴診、レンチ等	✓	
5	*電気装置	充電装置機能、バッテリーの液量・端子緩み・腐食、配線の緩み・損傷	目視、聴診、テスター	✓		
6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—		
走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、聴診、探傷器 スケール、パス	✓	
	9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、聴診、探傷器 スケール、パス	✓	
	10	履帯	シールの亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ブッシュの亀裂・摩耗、ピッチ長、緩み、ピン抜け、ゴムパットの欠け・老化・摩耗	目視、レンチ等、操作 スケール、探傷器	✓	
	11	ゴム履帯	スチールコードの切断・損傷、ゴムの欠け・老化・摩耗、心金脱落、緩み	目視、スケール	—	
	12	履帯調整装置	作動、調整ボルト・ナット・ロッド・ヨークの亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓	
	13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油圧、汚れ、油漏れ	目視、聴診、聴診、レンチ等	✓	
	14					
制動	15	走行ブレーキ	効き・片効き	目視、操作、巻尺	✓	
	16	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	✓	
作業装置	18	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、かた、取付、ピンシール損傷	目視、操作、レンチ等、ノギス、探傷器	✓	
	19	ツース	脱落、かた、摩耗	目視、聴診	✓	
	20	ブレード (排土板)	亀裂、変形、摩耗、かた、取付	目視、操作、レンチ等、探傷器	✓	
	21	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止めの機能・損傷	目視、操作、ノギス	✓	
	22					
油圧装置	23	作動油タンク	油漏れ、*作動油の油量・汚れ、エア漏れ、ブリーザー目詰まり、取付	目視、レンチ等、石けん水	✓	
	24	フィルター	油漏れ、*汚れ・目詰まり・損傷	目視、聴診	✓	
	25	配管 (ホース類、高圧パイプ)	亀裂・損傷・老化・ひび割れ・ねじれ、油漏れ、取付	目視、聴診、レンチ等	✓	
	26	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、聴診、テスター	✓	
	27	油圧モーター	旋回用	油漏れ、異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、聴診、操作	✓
			走行用	油漏れ、異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、聴診、操作	✓
冷却用			油漏れ、異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、聴診、操作	✓	

3年間保存

DX-160

証明番号 10-39 検査No. 1034833

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良/不良	補修 内容
油圧装置	28	ブーム用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓	
		アーム用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓	
		バケット用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓	
		ブレード用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓	
		スイング用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓	
		オフセット用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	—	—
	29	制御弁（コントロールバルブ） （方向制御・圧力制御・流量制御）	方向制御弁の作動、圧力制御弁の作動、流量制御弁の作動 油漏れ、取付	目視、操作、レンチ等	✓	
	30	電磁弁（別体型）	作動、異音、異常発熱、油漏れ	目視、操作、聴診、触診	✓	
	31	逆止め弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓	
	32	回転継手	回転状態、油漏れ	目視、操作	✓	
操作	35	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓	
	36					
安全装置・車体関係等	37	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、レンチ等、探傷器	✓	
	38	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視、レンチ等	✓	
	39	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、*摩耗・亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓	
	40	旋回減速機	異音、異常発熱、油漏れ、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診、レンチ等	✓	
	41	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ボースの損傷・老化	目視、操作	✓	
	42	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓	
	43	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キーの作動、 ガラスのがた・損傷	目視、探傷器、操作	—	—
	44	カウンタウエイト	取付ボルトの緩み・脱落・伸び	目視、テストハンマー レンチ等、スケール	✓	
	45	座席	調整装置・ロック装置の作動、損傷、取付	目視、操作、レンチ等	✓	
	46	シートベルト	損傷、巻取装置のロック機能、取付	目視、操作、レンチ等	✓	
	47	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視、レンチ等	✓	
	48	表示板	損傷、取付	目視	✓	
	49	灯火装置、方向指示器、窓拭き器、 デフロスター等	作動、損傷、取付、レンズの損傷・水没入	目視、操作、レンチ等	✓	
	50	計器類	作動、損傷	目視、操作	✓	
	51	番音器、後写鏡、反射鏡、カメラ	音量、音質、汚れ、損傷、変形、取付	目視、操作、聴診、レンチ等	✓	
	52	給油脂	給油状態、自動給油装置作動	目視、操作		✓
	53					
総合	54	総合テスト	機能、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓	
排気装置	55					
	56	**一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・取付・損傷、排気温度警告装置配線の取付・損傷 排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・取付・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓	

次回特定自主検査実施年月 7年10月
 車前水-オイル点検して下エ

補修等の措置内容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容
1	エンジン	6.10.7	清掃
52	オイル	7	注入

備考	記号	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安全法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。							
		交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
		×	⊗	△	A	T	C	L	—